

9月1日号への掲載の申込みは、7月17日(水)までに電子申請

(電子申請を利用できない場合は、申込用紙を広報広聴課FAX 983・2719)



電子申請はこちら▶ (https://logoform.jp/form/pqff/143867)

※「電子申請」からお申込みください。

【申込みの注意事項】

- 紙面に限りがあるため、掲載できない場合や、内容を省略する場合があります。了承のうえ、お申込みください。
掲載の可否は原稿の確認の連絡をもって代えるものとし、掲載不可の場合は連絡しません。
掲載基準を必ず確認し、了承のうえでお申込みください。

掲載基準などの詳細は市ホームページ

—広報みしま 原稿締切日—

Table with 2 columns: 広報みしま, 締切日. Rows include dates from Sept 1 to Nov 1.

文化

混声合唱団みしま 第6回定期演奏会

7月28日(日)午後2時(開場:午後1時15分) 三島市民文化会館大ホール



スポーツ・健康

初心者弓道教室生募集

7月24日(水)~10月30日(水)毎週水曜日 午後7時~9時(全15回) 三島市民体育館弓道場

その他

海ごみ問題について考える 体感型ワークショップ

7月13日(土)午後2時~4時30分 しま未来研究所



静岡県ソーシャルワーカーデー フェス開催

7月15日(月・祝)午前10時~午後4時 ※雨天決行



見えない・見えにくい皆様へ 出前センター in 三島

7月21日(日)午前10時~午後3時30分 市民文化会館大会議室



簡単＆楽しいコラージュを作って 「やわらかあたま」になろう!

7月24日(水)午後1時45分~4時30分 8月2日(金)午後1時30分~4時30分



静岡キッズマネースクールかわせみ校 「おみせやさんごっこ」

7月27日(土)午前10時~正午 静岡県健康福祉交流プラザ



—公開講座—

私が小児専門看護師になったのは?

9月8日(日)午後1時~2時30分(受付時間:午後0時30分) 順天堂大学



ボーイスカウト三島第5団 スカウト(男女)募集中

週末月2回 東本町まどろみ公園



# 歴々の小箱

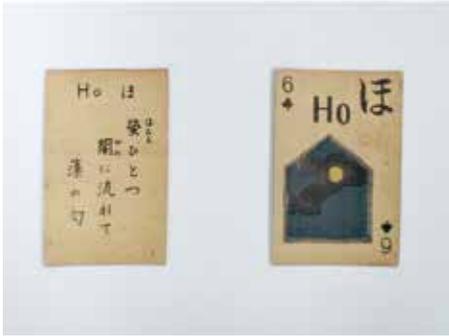
No.431

## 新規収蔵資料

郷土ゆかりの画家と歌人の「ラポ作品」「いろはトランプ」

今回は現在開催中の新規収蔵品展に展示中の資料の中から、昨年度寄贈を受けた「いろはトランプ」を紹介します。

この資料は読み札と絵札のセットで遊ぶいろはがるたなのですが、絵札単体ではトランプとしても遊べるといふ、なんとも不思議なカルタです。このカルタは郷土ゆかりの画家と歌人によって作成されました。



▲いろはトランプ(絵:細井繁誠、文:大岡博) ほ(Ho)蛸ひとつ 闇に流れて 藻の匂

絵札を担当したのは洋画家・細井繁誠氏(一九〇五―七七)です。細井氏は三ツ谷新田に生まれ、若くして画家を志します。高校卒業後、磐田に住んでいた洋画家・和田三造のもとで油彩画を学び、昭和三年(一九二八)に油彩画《路地》で帝展(現・日展)に初入選しました。以後、同十三年まで連続入選を果たし、その翌年には無鑑査(審査・鑑査なし)で出品ができることとなりました。昭和九年ごろには三島に戻り、戦時中は従軍画家として中国へ渡っています(当時のスケッチを板絵に起こした作品《南京》も本企画展にて展示中)。また、戦後は三島市美術展設立に尽力し、審査員を歴任するなど、三島の芸術振興にも努めた作家です。読み札の担当は歌人・大岡博氏(一九〇七―八一)です。詩人・大岡信氏の父でもある大岡氏は静岡市に生まれ、大正五年(一九一六)に三島に移住しました。歌人・窪田空穂のもとで歌を学び、昭和九年に歌誌『菩提樹』(『ふじばら』から改称)を主宰しました。同三十五年に

は静岡歌人協会を設立し、初代会長として後進の指導にあたりました。また、小中学校の教員として三島市など県東部各地で活躍し、戦後は静岡県教職員組合委員長、初代県立児童会館長(現静岡科学館る・く・る)を務めた人物でもあります。そんな二人がこのカルタを作成したのは、昭和二十三―四年頃だと推測されます。戦後もない混乱期、二人で当時の苦しい生活の一助にしたいと計画した仕事だったそうです。しかしながら当時、カルタやトランプを製造・販売するには、「骨牌税」(明治三十五年(一九〇二)に導入、昭和三十三年にトランプ類税と改称、平成元年の消費税導入によって廃止)という税金が課され、製造にも免許が必要でした。この税金による影響なのか、このカルタが販売されたのはたった一回切り、増刷されることはありませんでした。そんな油彩画専門の細井氏による珍しい水彩画の絵札と大岡氏の洗練された詞の読み札をぜひお楽しみください。



わたしのおじいちゃんとおばあちゃんはお働き者です。  
おじいちゃんとおばあちゃんはお私を遠い所やあまり行かない所にも、連れて行ってくれます。しかし、仕事場が忙しいと連絡を受けるとすぐに、仕事場へ駆けつけます。でも、私はそんなおばあちゃんがとても、かっこいいと思います。  
私も、そんなおばあちゃんみたいに、七十歳を過ぎてても、元気に働きたいです。これからも、私をいろいろな所に連れて行ってね。次は、もっとゆつくりお出かけしたいな。

わたしの  
おじいちゃんおばあちゃん  
当番 いしい さくらこ